

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



広報 あつま



震災からのできごと

10月1日(月)～31日(水)

- 1日(月) 台風第24号の接近のため町内小中学校が臨時休校
復旧・復興業務を一元的に担う部署として総務課災害復興グループを設置
- 9:00 応急仮設住宅第1期85戸の入居申し込み受け付け開始
総合ケアセンターゆくり生活再建支援制度申請窓口開設
青少年センター図書室再開
- 2日(火) 給食センターが給食提供を再開
- 3日(水) 9:00 厚南会館図書室再開
- 4日(木) 9:30 平成30年第4回町議会臨時会を議事堂で開催
- 5日(金) 陸上自衛隊による入浴支援、給水活動が終了
8:58 胆振中東部を震源とする地震が発生。町は最大震度5弱(マグニチュード5.2)を観測
- 6日(土) 住宅の応急修理受け付け開始
12:00 発災から1カ月。正午のサイレンに合わせ、犠牲者を悼み町民らが黙とう
14:00 台風第25号接近に伴い17地区151世帯340人に避難準備・高齢者等避難開始を発令
16:05 大雨注意報の発表を受けて、避難勧告を発令(7日(日)解除)
- 9日(月) 9:30 あつまスタードームトレーニング室再開
町内の水道管復旧作業が終了
- 11日(水) 9:00 総合ケアセンターゆくり被災家屋の解体・撤去の申請受付窓口と相談ダイヤルを開設
17:00 応急仮設住宅入居申し込み締め切り143件受け付け
- 14日(日) 16:00 陸上自衛隊・航空自衛隊による支援活動が終了し撤収
- 16日(火) 生活再建に向けた支援ガイドブック第1版を発行
- 22日(月) 8:30 安平・厚真行政事務組合じん芥処理場が再稼働
- 26日(金) 14:00 応急仮設住宅入居説明会を青少年センターで開催(～27日(土))
- 29日(月) 9:00 人的被害を受けた方と住家被害のうち[全壊]の判定を受けた方に義援金の配分申請受付を開始



発災後、初議会を開催



役場前で町職員や自衛隊らが黙とう



町職員、消防職・団員が対象地区に避難の準備を呼びかけ



感謝の言葉や拍手で町民が自衛隊を見送り



応急仮設住宅の第1期入居者に手続きや支援制度を関係者が説明

ひとのうごき

平成30年10月31日現在 ()内は前月比

人口 4,610人 (-14)
男 2,297人 女 2,313人

世帯数 2,156世帯 (-10)

10月1日～10月31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-books.jp

北海道内のすべてがそろった電子書籍「ホタルサイト」(ホッカイドウ イーブックス)

Hokkaido e-books

ホッカイドウ イーブックス実行委員会(株式会社 須田製版 内) Tel.011-621-1000(代表)



広報あつま

2018年 11月号
平成30年

もくじ
CONTENTS

- 2 ひとのうごき
- 3 震災からのできごと
- 4-7 被災者支援情報
- 8-9 お知らせ
- 10 放課後遊び場づくり作戦会議
三町応援コンサート
進路ミュージカル
あつま国際雪上3本引き大会
- 11 厚高インフォメーション/将来の夢
- 12 震災後の心と体の変化について
- 13 健康情報
- 14 保健の掲示板
- 15 子育て支援センター
- 16 平成30年度町職員採用試験
気象台ノート
- 17 情報ひろば

今月の表紙 COVER



地震のため1カ月延期し、厚真中学校開校30周年記念学校祭が10月28日に行われました。生徒たちは少しでも町の人たちに笑顔を取り戻そうと、さまざまな思いを胸に合唱や演劇、壁新聞などを発表しました。

被災者支援情報

概要版

平成30年胆振東部地震で被災された皆さまへの支援情報です。詳しくは町ホームページや支援ガイドブックでご確認ください。

☎：受付期間 ☎：問い合わせ

住まいや身の回りのこと

被災証明書の発行

住宅等の被害程度を証明します。証明書判定基準により、各種制度の対象となる場合があります。

☎ 総務課税務グループ ☎ 27-2481

被災証明書の発行

保険金等の請求、各種融資等の申請、補助金申請など、関係機関から提出を求められた場合に必要になります。

☎ 総務課税務グループ ☎ 27-2481

心身仮設住宅

被災証明 全壊 ○ 大規模 ※ 半壊 ※ 一部 ※
民間賃貸住宅をみなし心身仮設住宅として、プレハプ式仮設住宅を心身仮設住宅として提供します。
※住宅として再利用ができず居住できない場合は「大規模半壊」「半壊」「一部損壊」の場合も対象です。
☎ 建設課建築住宅グループ ☎ 27-2325

被災住宅の応急修理

被災証明 全壊 ※ 大規模 ○ 半壊 ○ 一部
壊れた住宅の日常生活に必要な最小限度の部分の応急的な修理を支援します。
※応急修理により居住が可能となる場合は「全壊」の場合も対象です。
☎ 建設課建築住宅グループ ☎ 27-2325

被災家屋の解体撤去

被災証明 全壊 ○ 大規模 一 半壊 一 一部 一
被災証明により全壊と判定された個人の家屋や中小企業の事業所を解体撤去します。
☎ 11月16日(金)まで
☎ 町民福祉課町民生活グループ 被災家屋解体ダイヤル ☎ 080-2873-0489

復旧作業実施に伴う倒木の撤去

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
道路、河川、農地、宅地、山地等の復旧作業により発生している倒木の撤去を行います。撤去に異議のある方はお申し出ください。
☎ 産業経済課農業グループ ☎ 27-2419

お金に関すること

被災者生活再建支援制度

被災証明 全壊 ○ 大規模 ○ 半壊 ※ 一部 ※

地震により住宅に被害を受けた世帯を対象に、支援金(基礎支援金・加算支援金)を支給します。
☎ 基礎支援金：平成31年10月5日(土)まで、加算支援：平成33年10月5日(火)まで
☎ 町民福祉課福祉グループ ☎ 26-7872

災害援護資金貸付金

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
世帯主が災害により負傷したり、住宅や家財の損害を受けた世帯に支援金を貸し付けます。
☎ 町民福祉課福祉グループ ☎ 26-7872

母子父子寡婦福祉資金貸付

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
ひとり親家庭の父母等が、就労や児童の就学などで資金を貸し付けます。
☎ 胆振総合振興局社会福祉課子ども子育て支援係 ☎ 0143-24-9845

年金担保貸付

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
国民年金、厚生年金、労災年金を担保に、保健・医療や住宅改修資金などを貸し付けます。
☎ 独立行政法人福祉医療機構 ☎ 03-3438-0224

恩給担保貸付

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
恩給等を担保に教育費や居住関係費、事業資金等を貸し付けます。
☎ (株)日本政策金融公庫室蘭支店 ☎ 0143-4-1731

災害復興住宅融資

被災証明 全壊 ○ 大規模 ○ 半壊 ○ 一部 一

地震により住宅に被害を受けた方が住宅を建設・購入・補修するための資金を貸し付けます。
☎ 平成32年9月5日(土)まで
☎ 独立行政法人住宅金融支援機構 ☎ 0120-086-1353

住宅ローンの返済

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
一般財団法人自然災害被災者債務整理ガイドライン運営機関によりまとめられたガイドラインにより住宅ローンの免除・減額を受けるための手続きがあります。
☎ 全国銀行協会相談室 ☎ 0570-017-109

義援金の配分

被災証明 全壊 ○ 大規模 ○ 半壊 ○ 一部 ○
町へお寄せいただいた義援金を配分します。
☎ 11月22日(木)まで ☎ 11月12日(月)～22日(木)
対象：住家被害のうち「①大規模半壊」「②半壊」の判定を受けた方(その他の住宅被害の「半壊」に至らない「区分」については、防災行政用無線等でお知らせします)

☎ 総務課財政グループ ☎ 27-2481

役所の手続きのこと

国税の特別措置

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
地震により被害があった方を対象に、国税の特例措置があります。
☎ 苫小牧税務署 ☎ 0144-32-3165

道税の特別措置

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一

地震により被害があった方を対象に、道税の特例措置があります。
☎ 苫小牧道税事務所 ☎ 0144-32-5178
(個人事業税)、☎ 0144-32-5190
(不動産取得税) ☎ 0144-32-5191
(道税の納税)、札幌道税事務所自動車税部 ☎ 011-746-1193 (自動車税)

町税の特別措置

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
厚真町、安平町、むかわ町にお住まいの方や事務所もしくは事業所を有する方の9月6日以降に到来する町道民税(特別徴収分を除く)と固定資産税の申告、申請、請求、届出その他の書類の提出、納付または徴収に関する期限を延長します。
申請手続きは不要です。なお、各期別の口座振替は通常通り実施します。
☎ 総務課税務グループ ☎ 27-2481

年金手帳などを紛失したとき・国民年金等の保険料が払えないとき

被災証明 全壊 ○ 大規模 ○ 半壊 ○ 一部 一
年金手帳、年金証書を紛失した場合は再発行することができます。また、国民年金保険料を納めている第1号被保険者の方で、その方の財産に係る損害が2分の1以上の場合(被災証明書が半壊以上の方)等は、申請をすると平成30年8月分から平成32年6月分まで国民年金保険料の免除を受けられます。
☎ 町民福祉課町民生活グループ ☎ 26-7871、
日本年金機構苫小牧年金事務所 ☎ 0144-36-6135

登記済証、登記識別情報を紛失したとき

被災証明 全壊 ○ 大規模 ○ 半壊 一 一部 ※
登記済証(権利証)、登記識別情報を紛失した場

合、不動産の売買、贈与、抵当権設定時に他の方法で所有者本人確認が必要となります。
☎ 札幌法務局苫小牧支局 ☎ 0144-34-7403

運転免許証を紛失したとき

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
地震により自動車運転免許証を汚損、紛失した場合は再交付できます。また再交付手数料が免除される場合があります。
☎ 苫小牧警察署 ☎ 0144-35-0110、
運転免許テレフォンサービス ☎ 011-699-8654

各種証明書の発行

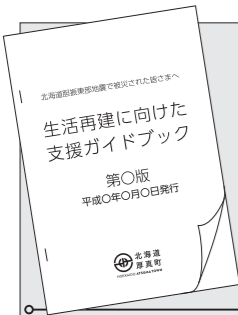
被災証明 全壊 ○ 大規模 ○ 半壊 ○ 一部 一
各種手続きに使用する各種証明書については手数料が免除されます。
☎ 町民福祉課町民生活グループ ☎ 26-7871、
総務課税務グループ ☎ 27-2481

後期高齢者医療保険料の減免等

被災証明 全壊 ○ 大規模 ○ 半壊 ○ 一部 一
住居の被害にあった方を対象に後期高齢者医療保険料について減免、または分割納付・納付猶予を行います。
☎ 町民福祉課町民生活グループ ☎ 26-7871

児童扶養手当の受給

被災証明 全壊 一 大規模 一 半壊 一 一部 一
災害により住宅等に損害を受けた場合、所得制限によって一部または全部停止になっていた児童扶養手当を全部支給となるよう申請できます。
☎ 町民福祉課子育て支援グループ ☎ 26-7872



生活再建に向けた支援ガイドブックを 発行しています。

平成30年北海道胆振東部地震で被害された皆さまへ、主な支援制度を取りまとめたガイドブックを作成しました。制度の詳細や活用方法は各担当へお問い合わせください。

発行日 毎月第2・第4金曜日 ※内容を追加・変更した場合に発行します。

- 配布方法**
- ・町内全戸配布
シルバー人材センターから各自治会へ配布されます。
追加・変更がない場合は配布がありません。
 - ・各避難所配布
 - ・窓口設置
役場、総合ケアセンターゆくり、青少年センター
り災証明発行窓口(厚真児童会館)、上厚真支所

問い合わせ 総務課災害復興グループ ☎27-2321

■**自動車に被害を受けたとき**
り災証明(全壊) 大規模(一部) 一部
被災した自動車を処分し、代替自動車を購入した場合、自動車取得税が減免されます。また、被災自動車の重量税が還付されます。
国土交通省自動車検査協会室蘭事務所 ☎050-13816-1766

医療機関受診時の一部負担金免除

り災証明(全壊) 大規模(一部) 一部
一定の被害があった厚真町国民健康保険および後期高齢者医療制度加入者について、医療機関の窓口で支払う一部負担金免除の申請を受け付けます。12月31日(月)までの受診が対象で、9月～10月に医療機関を受診した方には、償還払いを行います。
町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871

飲用井戸の水質検査手数料の減免

り災証明(全壊) 大規模(一部) 一部
給水区域外に居住し、り災証明書の発行を受けた方で、地震の影響により新たに飲用水の検査が必要になった方を対象に飲用井戸の水質検査手数料を減免します。
12月5日(水)まで
北海道苫小牧保健所 ☎0144-341468

民間の手続きのこと

法律相談

り災証明(全壊) 大規模(一部) 一部
被災された方に対し、無料電話法律相談を実施しています。
札幌弁護士会 ☎0120-3251104

教育

就学援助

り災証明(全壊) 大規模(一部) 一部
町内に在住で、町内の小中学校に通学する児童生徒がいる方で、地震で住家に半壊以上の被害を受けた方または地震により離職・休職せざるをえなく家計が急変した方に就学援助を行います(すでに就学援助を受けている方を除く)。
12月28日(金)まで
町教育委員会生涯学習課学校教育グループ ☎27-2494

事業者の方へ

中小企業者向け融資制度

り災証明(全壊) 大規模(一部) 一部
今回の災害が原因で売上高等が減少している中小企業を支援するための措置を行います。
このたびの地震災害等により、厚真町はセーフティネット保障第4号における指定地域となりました。
産業経済課経済グループ ☎27-2486

予定されている支援制度

※詳細が決まりましたらお知らせします。

災害弔慰金・災害障害見舞金(町)

災害により死亡された町民の方のご遺族に対して、災害弔慰金の支給等に関する条例に基づき、災害弔慰金を支給します(対象者には町から手続きについてご案内します)。
町民福祉課福祉グループ ☎26-7872

災害弔慰金・見舞金(北海道)

災害により死亡された方のご遺族や重傷者ご本人に対して、北海道災害弔慰金等支給要綱に基づき、災害弔慰金・見舞金を支給します。

住宅被害見舞金(北海道)

災害により自己所有の家屋ならびに借家に居住し被災した世帯主に対し、北海道自然災害に伴う住家被害見舞金支給要綱に基づき、住家被害見舞金を支給します。

飲用井戸等給水施設整備事業補助金

未給水区域で飲用井戸等の給水施設整備に係る経費の2分の1(上限100万円)を補助します。
町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871

農業用井戸等給水施設整備事業補助金

未給水区域で農業用井戸等の給水施設整備に係る経費の2分の1(上限50万円)を補助します。
産業経済課農林業グループ ☎27-2419

資産に被害を受けた方向け 申告所得税の軽減などの説明会

災害によって住宅や家財などに被害を受けた方および事業用資産等に被害を受けた個人事業者の方を対象に、所得税および復興特別所得税の一部を軽減する方法などについての説明会を開催します。

●日時	12月4日(火)	対象
●時間	①14時～15時 ②18時～19時	住宅や家財などに被害を受けた方 (②は混雑が予想されます)
●会場	15時30分～17時	農業・事業および不動産賃貸業用の資産等に被害を受けた個人の方

- 会場
総合福祉センター
- 問い合わせ
苫小牧税務署 ☎0144-3213165
総務課税務グループ ☎27-2481

厚真中央墓地の一部立入禁止

厚真中央墓地の一部については、地割れなどが確認され危険な状況であるため、地盤改良の工事を予定しています。工事終了まで当面の間、立入を禁止します。

●問い合わせ

町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

札幌司法書士会 地震による困りごと電話相談会

- 受付時間
10時～16時(土曜・日曜・祝日を除く)
- 電話番号
☎0120-115-559

※現在、避難所で避難生活をする方々を訪問し、巡回相談を実施しています。「司法書士会」と書かれた黄色いビブスを着用した者を見かけたときはお気軽にお声がけください。今後は、仮設住宅も訪問予定です。

- 問い合わせ
札幌司法書士会 ☎011-281-3505

子育て世帯の民間賃貸住宅家賃一部助成

町民福祉課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

民間賃貸住宅に入居している子育て世帯に、家賃の一部を助成します。

- 対象
次のすべてに該当する世帯
①18歳までの子どもがいる世帯
②町内にある月額家賃が56,000円以上の民間賃貸住宅に入居している世帯
③世帯の合算所得が5,844,000円以下の世帯
④町税等に滞納がない世帯
- 必要書類
・賃貸借契約書等の家賃の金額を確認できる書類
・家賃の支払領収書や引落口座通帳等その納付を確認できる書類
・あつまるカード
・印鑑
※平成30年1月1日町外に在住していた方は、1月1日に住所のあった自治体が発行する所得証明書および町税等の滞納がない証明書が必要です。
- 助成内容
月額2,500円分/子ども1人(上限:月額5,000円分)を町内加盟店で買い物などに使用できる厚真町子育て支援ポイントとして還元します。
- 受付期間
12月7日(金)まで
- 受付窓口
町民福祉課子育て支援グループ、上厚真支所

運転免許返納・適性相談臨時窓口

苫小牧警察署交通第一課企画係
☎ 0144-35-0110(内416)
厚真駐在所 ☎ 27-2510

免許返納および運転適性相談の臨時窓口を開設します。

- 日 時 11月28日(水) 13時～16時
 - 場 所 厚真駐在所
 - 持ち物 運転免許証、印鑑(シャチハタ可)
※運転経歴証明書を申請する場合は下記も必要です。
・写真(6カ月以内に撮影したもの縦3cm×横2.4cm)
・北海道収入証紙 1,100円(交付手数料、JAとまこまい広域で購入可能)
- 運転免許証の自主返納を考えている方を対象とした、免許返納および運転適性相談の臨時窓口を開設します。免許証を自主返納した方は運転経歴証明書の申請も可能です。また希望する方には運転卒業証書を交付します。
自主返納をご希望の方は、事前にご連絡をお願いします。

パスポートの年内の受け取りはお早めの申請を

町民福祉課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

- 年内に受け取るための申請期日
12月13日(木) 16時30分まで
※年末年始は窓口が混雑することがありますので、余裕をもってお越しください。
- 年内(12月28日(金)まで)にパスポート(旅券)の受け取りを希望する方は、次の期日までに申請手続きをすませるようお願いします。
申請書に不備がある場合などは、年内に受け取りができないこともありますので、年末年始に旅行を計画される方は、お早めの申請をお願いします。

安平・厚真行政事務組合からのお知らせ

安平・厚真行政事務組合 ☎ 22-3151
町民福祉課・町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)


地震により閉鎖していたじん芥処理場が10月22日から利用再開しています。

- 開場時間
月曜～土曜日 8時30分～17時
※祝日も開場しています。
※日曜日、ゴールデンウィーク、12月31日～1月3日は閉場します。
※仮設道路のため雨天時は閉場する場合があります。
 - ごみ処理手数料
10kgまで50円
※10kgを超える場合は、10kgごとに50円追加
 - 注意点
・透明もしくは半透明の袋を使用し、分別ガイドブックに従って分別してください。
・多量のごみ(4t車1台以上)を搬入するときは、事前に連絡してください。
- せん定枝の無料回収は11月で終了**
- 11月末日をもって、せん定枝の資源化回収が終了します。12月～翌3月は「有料」扱いになります。
- 年末年始のごみ収集・自己搬入受入**
- 12月31日(月)～1月3日(木)の4日間は、収集および自己搬入を受け入れません。
1月4日(金)から、ごみ収集(生ごみ)と自己搬入受け入れを行います。
- 出し方
毎週火曜日にもやせるごみ用(赤色)の有料指定袋を巻きつけて、ゴミステーション横に出してください。

ローカルベンチャースクール参加者募集

産業経済課経済グループ ☎ 27-2486

ローカルベンチャースクールの参加者を募集します。

- ローカルベンチャースクール(以下、LVS)とは、厚真町(ローカル)を舞台にして独自の技術や発想により新たな価値創造に挑戦する事業体(ベンチャー企業)を育成・支援するプログラムです。今回は町の復興に向けて一緒にチャレンジできる仲間を募集します。
- 内 容
参加者が作成した事業計画の磨き上げ(ブラッシュアップ)を兼ねた2回の事業計画選考会を行います。その選考会中および、1次と2次の選考会の間に、各分野における町内外の専門家(助言者・支援者)等から、参加者ごとの事業プランに対するアドバイスを得られます。
参加者1人に対し、専門家を含めた支援チームが結成され、自分の事業計画の相談をすることができます。また、採択後も研修の案内等のサポートを受けることができます。
 - 参加費用
平成31年度のLVSは参加無料です。自らの事業計画に対し多様な助言が得られる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。
 - 申し込み
厚真町ローカルベンチャースクールのウェブサイトのエントリーフォームから必要事項を入力し、12月20日(木)までにお申込みください。エントリーされた方に、応募書類のデータを送付します。
- https://www.a-zero.co.jp/lvsl11-atsuma-lvs
-  ※ウェブからのエントリーが難しい方は産業経済課経済グループまでお越しください。
- 選考日程
〔1次選考〕 1月25日(金)～27日(日)
〔2次選考〕 3月2日(土)～3日(日)

秋深し一風ごとに紅葉散り庭の落葉は紅き絨毯
 クラス会に猛カボチャ煮を持ち行けば声をあげつつ食ぶりに来るる
 新町 中田充子
 上野 宮崎静恵
 京町 木村百合子

短歌

あつま文芸友の会発行「文芸あつま第二十三号」から抜粋

〔厚高ホームページ〕
 随時更新中です。
 ぜひご覧ください。



厚高インフォメーション Atsuma High school Information

Vol.227
 学校再開

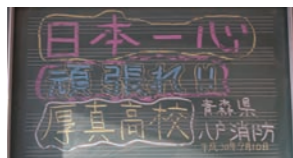
9月6日に発生した北海道胆振東部地震により休校を余儀なくされていましたが、9月18日から学校を再開することができました。再開までの間、本校は陸上自衛隊第七師団を中心とした災害支援隊、全国各地から来た町した消防災害支援隊（レスキューチーム）等の本部が設置され、24時間体制で対応してくれていました。また、撤収時には、各教室の黒板へ激励のメッセージを残してくれるなど、各機関の支援に本当に励まされ勇気づけられて学校再開にこぎつけることができました。

再開までに、学校では、施設設備の点検・補修、生徒と向き合うための教職員研修、通学手段の確保、水道未通の対応、スクールカウンセラーの派遣、3年生への進路指導専門員の派遣など、関係機関の支援を受けながら取り組んで参りました。

再開当日は、被災した生徒たちを、厚高キャッチフレーズの「小さくてあたたかい学校」を体現すべく、教職員による炊き出しを行い、全校生徒を迎え入れました。炊き出しメニューは、カレーライスと豚汁です。当日は、テレビ局や新聞各紙より取材を受け、あたたかい雰囲気での学校再開を報道していただきました。

炊き出しに際し、多くの方々より支援いただいたことをお礼申し上げます。

また、全国各地から、応援メッセージや支援物資等を届けていただいています。この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。



発表します!! 将来の夢&目標 上厚真小学校6年



あだち 陽くん



すだ みつきさん



ふじの ななとくん



おきつ 友斗くん



こむかい りょうくん



あべ ひかりさん



とうがし 悠人くん

放課後 遊び場づくり 作戦会議



問い合わせ 教育委員会 生涯学習課 社会教育グループ (青少年センター内) ☎27-2495

10月16日(火)に厚南児童会館で放課後遊び場づくり作戦会議を実施しました。教育委員会では、厚真地区の放課後児童クラブの移転に伴い、新施設の裏に広がる豊かな森を活用して子どもたちが本気で遊ぶことのできる「遊び場」を整備していこうと考えています。

今回は、「放課後を楽しく充実したものにするためにどうすればよいか」について、さまざまな立場の方々とイメージを共有することを目的に、木村 歩美氏(おおぞら教育研究所代表)を講師に招き、研修会を行いました。

研修会には、放課後児童クラブ関係者だけではなく、こども園や地域の方など約40人が参加しました。

今後も継続的に開催する予定ですので、ぜひご参加ください。

胆振東部地震被災地応援事業 三町応援コンサート

震災により、未だ不安な日々を過ごされている町民の皆さまに、少しでも元気をお届けするため、駒沢大学付属苫小牧高等学校吹奏楽部による応援コンサートを開催します。ぜひ、お越しください。

日時 11月18日(日) 開場: 14時10分
 開演: 14時30分
 終了: 15時20分ころ

場所 厚真高等学校体育館

主催: 厚真町仏教会、安平町仏教会、むかわ町仏教会
 共催: 厚真町教育委員会、安平町教育委員会、むかわ町教育委員会

各避難所から送迎バスを運行します。出発時間は準備が整い次第、各避難所やホームページでお知らせします。

問い合わせ 瑞雲寺(安平町) ☎22-2765

進路ミュージカル

西日本を中心に500校以上の高等学校で上演された「進路ミュージカル」が北海道上陸! 観て・聴いて・感じて・楽しみながら真剣に「進路」について学びませんか? 高校生はもちろん、町民の皆さまもお気軽にお越しください。

日時 11月30日(金)
 13時20分開場 13時35分開演

場所 厚真高等学校体育館

主催 滋慶学園 札幌放送芸術&ミュージック・ダンス専門学校ほか

問い合わせ 厚真高等学校 ☎27-2069

あつま国際雪上3本引き大会 参加チーム募集!!



少しでも元気な厚真を取り戻したい、そんな思いから今年も「あつま国際雪上3本引き大会」を開催します。白熱した戦いで厚真の皆さまに元気をお届けします。ただいま、大会に参加する60チームを募集中! ぜひ、お友だちや職場の仲間同士などでチームを作ってご参加ください!

- 日時: 平成31年1月20日(日) 受付8時30分~ 競技開始10時~
- 場所: かしわ公園野球場(本郷283-1)
- チーム編成: 競技者8人(うち1人は女性が参加すること)、登録は1チーム最大16人まで
- 参加費: 1チーム8,000円(昼食にそばまたはうどん、おにぎりを用意します)
- 申し込み: 12月21日(金)までに、持参・FAX・郵送にて申込書を実行委員会に提出してください。

申し込み・問い合わせ あつま国際雪上3本引き大会実行委員会(町商工会内) 京町37番地
 TEL 27-2456 / FAX 27-3877

今月の担当

保健師 龍崎 ひさえ

このたびの地震により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
友人や親戚、お世話になった方から激励のメールやご支援をいただきました。



健康情報

被災地における飲酒について

震災による避難生活や仮設住宅への移住など、長期にわたって不自由な生活を送る事によって、飲酒量が増加しやすいことが、過去の多くの災害で行われた調査で指摘されています。
今回は、被災地における飲酒について、考えてみましょう。
お酒は、昔から人々のコミュニケーションを円滑にする重要な役割を担ってきました。例えば、結婚式や仲間を迎え入れ、送り出すとき、1年の締めくくりや新年の始まりなどでお酒は欠かせないものです。このように人と人とを結び、コミュニケーションを円滑にするお酒は、適度に飲めば、私たちの暮らしを豊かなものにしてくれます。
そのため、地震など震災による気分の落ち込みや、こころの傷を、お酒を飲むことで解消したいと考えがちですが、時々、量が増えて身体を悪くしたり、避難所の中で問題になったりすることがあります。
自分自身が困らない、あ

るいは周りに迷惑をかけるい、お酒の飲み方のポイントについて紹介します。
お酒の量や飲む回数が増えていますか？
大きな災害の後では、お酒の量が増えたり、いつも飲まない人でも飲むようになったりすることがよくあります。お酒は1日あたり日本酒一合程度にとどめましょう。
避難所など、まわりに多くの人がいる中でお酒を飲んでいませんか？
お酒を飲むと気が大きくなって、話し声も大きくなりがちです。避難所には、震災のショックで音に敏感になっている方や眠れなくて困っている方が大勢います。避難所での飲酒はやめましょう。またお酒を持ち込むこともやめましょう。
不安やうつうつとした気持ちを紛らわすために、お酒を飲んでいませんか？
お酒には不安やうつうつな気持ちを和らげる効果があ

りあります。しかし、酔いがさめると、お酒を飲む前よりも気持ちが落ち込んでしまう傾向があります。またこのようなときは保健師や医師に相談しましょう。
眠れない時はどうしていますか？
震災後に眠れなくなり、そのためにお酒を飲んでい人も多いかもしれません。しかし寝る前のお酒は、寝つきを良くする一方で、夜中に目を覚ます原因になります。また、毎日お酒を飲んでいると、だんだん寝つきも悪くなり、お酒の量が増える原因になります。眠れない日が続いた時は、お酒に頼るのではなく、早めに医師、保健師、看護師等の専門家に相談しましょう。
飲酒に関する悩みを抱えている方、周りに飲酒に関する課題を抱えている方がいましたら、下記の連絡先にご相談ください。

アルコールに関する相談窓口

- 北海道立精神保健福祉センター
☎011-864-7000
〔相談時間〕 平日8時45分～17時30分
- 札幌こころのセンター
☎011-622-0556
〔相談時間〕 平日9時～17時
- 町民福祉課 健康推進グループ
☎26-7871
〔相談時間〕 平日8時30分～17時30分

アルコール依存症からの回復のための自助グループ

- 北海道断酒連合会
☎011-642-2725
〔相談時間〕 9時～17時
- AA北海道セントラルオフィス
☎011-557-4329
〔相談時間〕 平日11時～16時

震災後の心と体の変化について



今回の地震など大災害にあった後には、心と体にいろいろな変化が起こります。しかし、ほとんどの変化は時間とともに元の状態に回復していきます。今は無理をしないで、自分に優しくしてあげてください。

体や心におこりやすい変化

- 眠りにくい、眠れない
- 疲れがとれない。じっとしているのに胸がどきどきしたり、暑くもないのに急に汗が出る
- 物事に集中できず、いらいらすることがある
- 自分がとても無力に感じることもある
- 誰とも話す気になれない
- あの時の光景が繰り返し浮かぶ

これらは日常とはかけ離れた大変な出来事に対する正常な反応です。

周りの人やお子さんが不安を感じているときには

- そばに寄り添うなど、安心感を与えましょう
- 目を見て、普段よりもゆっくと話しましょう
- 短い言葉で、はっきり伝えましょう
- つらい体験を無理に聞き出さないようにしましょう
- 「こころ」にこだわらず、困っていることの相談に乗りましょう
- お子さんが不安を感じているときは、家族と一緒にいる時間を増やし、話を聴いてあげましょう
- 気を遣う頑張り屋さんのお子さんは、負担が大きくなりすぎないように気を付けてあげましょう
- 家族や友人を支えている方も、気づかないうちにストレスや疲れがたまっています。できるだけほっとする時間を持ちましょう

お子さんのことで心配なことはありませんか

心理的なストレスや住み慣れた環境の変化から、子どものこころとからだにも不調が現れることがあります。特に子どもの不調は、身体症状や問題行動として、おとなと違った形で現れることもあります。
以下のような「こころの変化」は決して驚くような反応ではなく、正常な反応として受け止めてください。ほとんどの変化は時間とともに回復していきます。

- | | |
|-----|---|
| 乳幼児 | <ul style="list-style-type: none"> • 赤ちゃんがえり(おもらし・べたつき・指しゃぶり) • 以前よりも甘えるようになる • わずかな物音で起きたり夜泣きしたりする • 一人でトイレに行けない |
| 小学生 | <ul style="list-style-type: none"> • 赤ちゃんがえり • 遊びや勉強に集中できない • 食欲が落ちる、あるいは食べ過ぎ傾向になる • 話しかけられることを避ける |
| 中学生 | <ul style="list-style-type: none"> • 遊びや勉強に集中できない • 喜怒哀楽を感じにくくなる • 集団への不適応 • 反抗的・粗暴な言動 • 年齢不相応に大人びた態度をとる |
| 全年齢 | <ul style="list-style-type: none"> • ぜんそくや皮膚炎などのアレルギー症状が出る • 風邪をひきやすくなる |

少しでも今の状態を乗り越えるために

- 睡眠と休息をできるだけ十分に取らしましょう。生活リズム(昼夜のメリハリ)も大事です
- お茶や水分を十分に取らしましょう
- 困っていることを、家族や友達と素直に話し合いましょう。安心できる人と一緒に時間を過ごすことがとても大切なことです
- 軽い運動をしてみましょう
- あんまりがんばり過ぎないようにしましょう

症状が長引いたり気になることがある場合は早めに相談窓口や専門家(医師・保健師)に相談しましょう!

参考資料：日本公衆衛生協会 大規模災害における保健師活動マニュアル
内閣府 読んで役立つほっと安心手帳、東京都福祉保健局災害時の「こころのケア」の手引き

問い合わせ：町民福祉課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)



保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	内容	日程	受付・予約
総合保健・医療相談	保健・医療・福祉などの相談	毎週 月～金※祝日除く	随時受付
女性の健康相談	妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	12月19日 月	予約：苫小牧保健所 ☎0144-34-4168
こころの健康相談	こころの病気・思春期の不適應などの相談	12月18日 月	
肝炎ウイルス検査	感染が疑われる方は無料(要事前確認)	12月4日 月	
骨髄バンク登録	登録の基準があります	12月4日 月、18日 月	
HTLV-1抗体検査	検査日の2日前までに予約してください	12月4日 月	
HIV抗体検査(エイズ相談)	無料、匿名検査(要事前確認)	12月4日 月(夜間検査) 5日 月、18日 月	予約：エイズ専用電話 ☎0144-35-7474

12月の日曜・祝日当番医 診療時間：9時～17時

「苫小牧医師会ホームページ」にも掲載しています。<http://www.toma-med.or.jp/>

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話(0144)
2日(日)	内科系	川口小児科医院	しらかば町6-15-27	73-0500
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-27	53-5000
9日(日)	内科系	苫小牧東病院	明野新町5-1-30	55-8811
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
16日(日)	内科系	会田内科小児科医院	音羽町2-17-3	33-9208
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
23日(日)	内科系	にっしん内科クリニック	日新町2-6-43	71-1500
	外科系	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-43	53-7100
24日(月)	内科系	いちむら小児科医院	ときわ町5-18-5	67-1111
	外科系	苫小牧泌尿器科・循環器内科	明野新町2-1-12	57-0455
30日(日)	内科系	稲岡内科小児科	北光町2-7-10	72-5141
	外科系	三上外科整形外科	元中野町3-8-14	33-7815
31日(月)	内科系	吉田内科医院	川治町4-8-25	73-6233
	外科系	ケーアンドエークリニック	日新町2-6-1	71-2000

苫小牧市夜間休日急病センター

夜間・休日・年末年始は急病センターも診察を受け付けています。

診療科目 内科・小児科
住所 苫小牧市旭町2-9-2
電話 0144-32-0099
平日 19時～翌朝7時
土曜日 14時～翌朝7時
休日 9時～翌朝7時

北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
☎0120-20-8699
☎011-221-8699(携帯・PHSから)

子育て支援センター
12月のよてい

問い合わせ・予約・相談 厚真子育て支援センター ☎27-2438 厚南子育て支援センター ☎28-3155
京町152 (こども園つきみに併設) 上厚真258-7 (宮の森こども園に併設)

【森ガール】麦わら細工DEクリスマス飾りづくり
厚真町の素材を使って麦わら細工に挑戦。クリスマス飾りを作ります。
日時：12月5日(日)9時30分～12時
場所：厚南児童会館
※申し込みは11月28日(金)までに各子育て支援センターへ(詳細は、後日子育て支援センターでパンフレットを配布します)

【子育て講座】子どものヘアアレンジ講座
基本の編みこみやおでかけヘアなど、教わりながら練習してみませんか？
日時：12月12日(日)10～11時
場所：厚南子育て支援センター
申し込みは12月5日(日)までに厚南子育て支援センターへ

Hello えいご・えいごであそぼう
10時～10時30分
各センターで毎月2回程度、ALTの先生と遊びを通して英語に触れる事ができます。興味のある方は各センターにお問い合わせください。

自由開放
9時～11時30分、13時～14時

プレママ教室
妊婦対象の教室です。マタニティヨガでゆっくりとした時間を過ごしましょう。助産師への相談もできます。
日時：12月20日(日)14時～16時
場所：厚真子育て支援センター
対象：現在妊娠中の方
内容：①マタニティヨガ②フリートーク(仲間づくり)③助産師への相談
持ち物：母子手帳・ヨガマット(バスタオル可)
※申し込みは12月13日(日)までに各子育て支援センターへ

ニューママ教室
産婦対象の教室です。ベビーマッサージを通して、同じくらいの月齢のお子さんを持つママ同士で交流しましょう。助産師への相談もできます。
日時：12月20日(日)10時～12時
場所：厚南子育て支援センター
対象：産後2～6カ月の母親
内容：①ベビーマッサージ②フリートーク(仲間づくり)③助産師への相談
持ち物：母子手帳・バスタオル
※申し込みは12月13日(日)までに各子育て支援センターへ

サークル活動
14時～16時(月曜・水曜・金曜日)
※予約制です。詳しくは各支援センターにお問い合わせください。

健診・相談

乳幼児相談
対象 平成29年9月21日～平成30年10月6日生まれのお子さん(生後2～4カ月)と保護者
とき 12月6日(木)10時～11時15分
ところ 厚真子育て支援センター
持ち物 母子健康手帳

ニューママ教室
とき・ところ 12月20日(木)10時～12時
厚南子育て支援センター
※詳細は15ページをご覧ください。

プレママ教室
とき・ところ 12月20日(木)14時～16時
厚真子育て支援センター
※詳細は15ページをご覧ください。

予防接種

◎ 予約が必要な予防接種

BCG
対象 生後5カ月～1歳未満
予約先 あつまクリニック
※1週間前までに予約してください

おたふくかぜ(任意)
対象 1～3歳未満
※任意の予防接種ですが町独自の助成により無料
※すでに罹患済みの場合は対象外
予約先 あつまクリニック

小児マヒ(ポリオ)
対象 生後3～90カ月未満
※生ポリオワクチン(2回)および四種混合ワクチンをすでに受けている場合は不要
標準的な接種時期 (初回)生後3～12カ月に3回
(追加)初回後12～18カ月後に1回
予約先 町民福祉課健康推進グループ
※1週間前までに予約してください

◎ 随時受け付けている予防接種

B型肝炎
対象 生後2カ月～1歳未満
標準的な接種時期 (初回)27日以上あけて2回
(追加)1回目終了後から20～24週あけて1回

ヒブ
対象 生後2～60カ月未満
標準的な接種時期 (初回)生後2～7カ月(27日以上あけて3回)
(追加)生後7～13カ月あけて1回

小児肺炎球菌
対象 生後2～60カ月未満
標準的な接種時期 (初回)生後2～7カ月(27日以上あけて3回)
(追加)生後12～15カ月(初回後60日以上あけて1回)

四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)
対象 生後3～90カ月未満
標準的な接種時期 (初回)生後3～12カ月に20～56日あけて3回
(追加)初回後12～18カ月あけて1回

日本脳炎
対象 3～9歳
※特例で20歳未満まで接種ができます。詳しくは町保健師にお問い合わせください。
標準的な接種時期 (1期初回)3歳：6～28日あけて2回
(1期追加)4歳：1期初回終了後約1年あけて1回
(2期)9歳：1回

水痘(水ぼうそう)
対象 生後12～36カ月未満
※すでに罹患済みの場合は対象外
標準的な接種時期 (初回)生後12～15カ月未満に1回
(追加)初回後6～12カ月後に1回

MR混合(麻疹・風疹)
対象 ①生後12～24カ月までのお子さん
②平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間)

予防接種について<共通事項>
接種できる日 毎週 月・水・金曜日
受付 町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接種場所 あつまクリニック
持ち物 印鑑、母子健康手帳

年末年始の予定
▶町民福祉課 年始の予防接種受付
平成31年1月7日(月)～
▶あつまクリニック 年末年始の休み
平成30年12月29日(土)午後～平成31年1月3日(木)

問い合わせ 町民福祉課 健康推進グループ ☎26-7871 京町165-1(総合ケアセンターゆくり内)(受付時間 9時～11時30分、14時～16時30分)
あつまクリニック ☎27-2422 京町15(受付時間 9時～11時30分、14時～16時30分)

平成30年度厚真町職員採用試験（社会人枠）

〈会場〉厚真町役場
京町120番地
☎0145-27-2322
〈合格発表〉試験終了後2週間以内に合否を通知します。

- 提出書類
- ①試験申込書（町指定の様式）
 - ②履歴書（町指定の様式。最近6カ月以内の無帽の上半身の写真を貼付）
 - ③業務経験調書（町指定の様式）
 - ④資格を有している方は証明する書類（証明書の写し）
 - ⑤卒業証明書
 - ⑥健康診断書
 - ⑦写真1枚（縦4cm・横3cmで最近6カ月以内の無帽の上半身の写真）
 - ⑧返信用封筒1通（本人の住所・氏名を記入し、82円切手貼付）
- ※①～③の様式については、下記からダウンロード可
- ①試験申込書
 - ②履歴書
 - ③業務経験調書

●受付期間
11月22日（木）まで
8時30分～17時30分（土曜・日曜日・祝日を除く）
※郵送の場合は11月22日（木）までの消印のあるものに限り有効

●採用予定日
平成31年1月以降予定

●募集職種
一般事務（総合）職および技術職（土木、建築）

●募集人数
一般事務（総合）職…5人程度
技術職（土木、建築）…若干名

●受験資格
①～④の全ての条件を満たす方
①高等学校卒業以上の方
②2年以上の実務経験がある方
③昭和53年4月2日以降に生まれた方
④採用後、厚真町内に居住できる方
※次のいずれかに該当する場合は受験できません。
・日本の国籍を有しない方
・地方公務員法第16条（欠格条項…成年被後見人または被保佐人、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方ほか）に該当する方

●試験の方法
〈第1次試験〉書類選考
〈第2次試験〉適性試験、面接

●試験日・会場・合格発表
第1次試験合格者について、下記のとおり実施します。
〈試験日〉面接試験日は後日お知らせします（12月初旬予定）。

冬の地震災害に備えて

9月6日の「平成30年北海道胆振東部地震」では、甚大な災害が発生し私たちの生活にも非常に大きな影響がでました。これほどの地震でなくても、冬に地震が起きると、夏より被害が大きくなるといわれています。冬は、暖房などの火の使用によって火災が発生しやすいことや、積雪の影響で屋根からの落雪や家屋の倒壊などの危険性が高くなります。加えて路面の状況や吹雪などにより避難路の確保や移動に時間がかかることもあります。また、ライフラインがストップした場合には、自宅や避難所、車の中などにおける寒さ対策も必要となります。

地震はいつ起きるかわかりませんが、一人ひとりが日頃から心構えをしておくことで被害を少なくすることは可能です。水や食料はもとより、寒さ対策に電気を使用しない暖房器具の準備や、防寒着・防寒シート・毛布・使い捨てカイロの用意など、いざというときのために出来る準備をしておきましょう。

問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249



気象台ノート



情報ひろば

INFORMATION

☎：電話

✉：Eメール

🏠：ホームページ

FAX：ファックス

パソコン講習

12月は初級者向け1コース（インターネットの検索とメール）、中級者向け1コース（エクセル2010で作る集計表（初級）、上級者向け2コース（エクセル3級検定対策、エクセル2010で作る集計表（中級）の計4コースを実施予定です）

●講習の日程・受講料など
詳しくは苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

●問い合わせ
苫小牧地域職業訓練センター
☎0144-5516622
✉ http://www.tomakomai.ac.jp/

通年雇用人材育成事業

通年雇用を目指す季節雇用のみなさんの技能取得を支援します。

- 技能取得の流れ
- ①支援員と面談・申込
 - ②通年雇用化意欲向上セミナー受講（12月26日（水）または27日（木））
 - ③技能講習受講

技能講習内容・日程

玉掛け技能講習（平成31年1月9日（水）～11日（金））、小型移動式クレーン運転技能講習（平成31年1月16日（水）～18日（金））、フォークリフト運転技能講習一部免除コース（平成31年1月21日（月）～24日（木））、高所作業車運転技能講習一部免除コース（平成31年1月29日（火）～30日（水））、車両系建設機械（整地等）運転技能講習（平成31年2月4日（月）～9日（土））

技能講習実施期間

苫小牧地域職業訓練センターまたは秋野自動車学校（白老町）

●受講料 無料

申込資格

次の①～③すべての条件に該当する方

- ①苫小牧市、白老町、厚真町、安平町、むかわ町、日高町、平取町にお住まいの方
 - ②季節雇用として働いている方（働いていた方）
 - ③技能を取得して通年雇用を目指す方
- 申込方法
申込書と必要書類を協議会まで持参してください。

パンフレットおよび申込書は

ホームページからダウンロードできます。必要書類はパンフレットをご確認ください。

申込前に、支援員との面談および提出書類の確認等が必要です。関係書類は必ず参加者本人が持参してください。

申込締切

12月18日（火）

問い合わせ

東胆振・日高・平取地域通年雇用促進支援協議会（☎0144-3415521、FAX0144-3417110、✉ http://www.tomakomai.ac.jp/seasonal-labor/）

年末調整事務担当者説明

平成30年分の年末調整のしかたや各種書類の記入方法について説明会を開催します。

日時

11月28日（水） 13時30分～

会場

総合福祉センター

問い合わせ

苫小牧税務署（☎0144-3213165）、総務課税務

グループ（☎27-2481）

HIV検査の実施

12月1日は「世界エイズデー」です。世界エイズデーとは、エイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、1988年に世界保健機関（WHO）が定めています。

今年のキャッチフレーズは「UPDATE！エイズ治療のことHIV検査のこと」。

エイズはHIVウイルス感染による病気で、性行為などで感染する可能性があります。感染者は年々増加していますが、感染しても自覚症状がないため、検査を受けないと感染に気づきません。

苫小牧保健所では、世界エイズデーに合わせて、HIV検査（月3回実施）を実施します。検査は原則匿名・無料、90分後に結果が分かります。あなたとあなたの大切な人を守るためにHIV検査（エイズ検査）を受けましょう。

日時

12月4日（火）9時～16時30分

マチの善意



問い合わせ窓口

〔ゆ〕…総合ケアセンターゆくり内 〔青〕…青少年センター内 〔か〕…旧かしわ保育園内

問い合わせ内容	担当部署	電話番号
防災対策一般	災害対策本部総括部	27-2321
支援物資	災害対策本部救護班〔ゆ〕	26-7871 (内線141)
義援金	総務課財政グループ	27-2481
り災証明・被災証明	総務課税務グループ	
社会福祉・生活再建	町民福祉課福祉グループ〔ゆ〕	26-7872
子育て	町民福祉課子育て支援グループ〔ゆ〕	
高齢者福祉	町民福祉課地域包括支援センター〔ゆ〕	26-7871
戸籍、住民登録 墓地 国民健康保険 ごみ	町民福祉課町民生活グループ〔ゆ〕	
健康相談	町民福祉課健康推進グループ〔ゆ〕	
広報広聴 地域公共交通	まちづくり推進課企画調整グループ	
あつま災害エフエム 町有地分譲地管理	まちづくり推進課総合戦略グループ	27-3179
農林業	産業経済課農林業グループ	27-2419
商工業、観光	産業経済課経済グループ	27-2486
道路、河川	建設課土木グループ	27-2451
住宅	建設課建築住宅グループ	27-2325
上下水道	建設課上下水道グループ	27-2326
学校	教育委員会生涯学習課学校教育グループ〔青〕	27-2494
社会教育 図書室	教育委員会生涯学習課社会教育グループ〔青〕	27-2495
消防	胆振東部消防組合厚真支署	26-7119
ボランティア要請	厚真町災害ボランティアセンター〔か〕	090-8049-9396
ボランティア募集	厚真町災害ボランティアセンター〔か〕	090-7647-6583

こぶしの湯 あつま

入浴 (内風呂のみ)・宿泊・レストラン
農産物加工実習室・宴会

11月1日から営業再開



入浴

10時～22時

※露天風呂は当面の間ご利用できません。内風呂のみのご利用となります。



レストラン

平日 11時30分～14時30分、17時～20時

土曜・日曜・祝日 11時30分～16時、17時～20時30分

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126

